

行動型エネルギー見える化サービス



me-eco 閲覧用ルーター設定マニュアル  
NTT レンタルルータ  
【NTT PR-400KI 編】

## 目次

1.	はじめに.....	2
2.	準備するもの.....	3
3.	機器を確認する.....	4
4.	機器を配線する.....	5
5.	ルーターの設定画面を表示する.....	6
6.	ネットワークの設定を行う.....	12
7.	インターネット接続の設定を行う.....	13
8.	HEMS 接続の設定を行う.....	14
9.	お問い合わせ窓口.....	15

## 1. はじめに

1.1 本手順書は株式会社ファミリーネット・ジャパンの提供するホームエネルギー・マネジメントシステム（HEMS：ヘムス）である me-eco を利用する為に必要なルーター設定の手順を示すものです。

1.2 本手順書は以下の作業について説明します。

- ・ ルーターの取り付け方法
- ・ ネットワーク（LAN）の設定方法
- ・ インターネット接続の設定方法
- ・ HEMS 接続の設定方法

1.3 本手順書は上記の内容を示すものであり、その他の設定、初期化等に関しましては別途メーカーマニュアルをご確認下さい。

1.4 ご利用者の環境によっては既存の機器類（パソコン、ネットワークプリンター、無線 LAN アクセスポイント等）の設定変更が必要となる場合があります。その場合は別途メーカーマニュアルをご確認下さい。

1.5 その他、ご不明点等は巻末のお問い合わせ窓口までお問い合わせ下さい。

## 2. 準備するもの

### 2.1 各種機材／ソフトウェア

2.1.1 本手順書の作業を行うにあたり必要な機材は以下の通りです。

- ・ CYBERHOME プラス FLET'S 光 登録証（お申し込み後送付します）

〒000-0000  
東京都 渋谷区 渋谷 1-1-1  
渋谷マンション101  
〇〇〇様

**CYBERHOMEプラスFLET'S光 登録証**

このたびは、CYBERHOME With Flet'S 光にお申し込みいただき、誠にありがとうございます。  
本状は、ご契約内容やお客様の大切な情報が記載されておりますので大切に保管します。  
設定方法につきましては、添付の設定マニュアルのご確認をお願いいたします。  
内容をご確認いただき、不明な点などございましたら、ファミリーネットワークヘルプデスクまでお問い合わせください。

サイバーホームプラスフレッツ光登録証	
◆ お申込日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日
◆ ご契約者名	〇〇〇〇 様
◆ インターネット接続情報 接続ID パスワード	〇〇〇〇@cyberhome.jp.jp 〇〇〇〇(よみがな)
◆ サービスプラン名称	CYBERHOME プラス FLET'S 光 マンションプラン

【 お問い合わせ先 】  
ファミリーネットワークヘルプデスク  
E-mail: [net@cyberhome.jp](mailto:net@cyberhome.jp)  
TEL: 0120-318-408  
営業時間 9:00~22:00(祝祭日)

- ・ LAN ポートを持ったパソコン
- ・ LAN ケーブル

2.1.2 本手順書の作業を行うにあたり必要なソフトウェアは以下の通りです。

- ・ WindowsXP SP3 以上（Windows7 推奨）
- ・ InternetExplorer6 SP2 以上（InternetExplorer7 以上推奨）

※本手順書は Windows7 及び InternetExplorer9 をベースに作成されています。バージョンによっては画面イメージ・メッセージ等が異なる場合があります。

### 3. 機器を確認する

3.1 以下の機器があることを確認してください

※各機器の付属品等は付属のマニュアルをご確認下さい。

※機器外観は写真と異なる場合があります。



■ルーター本体

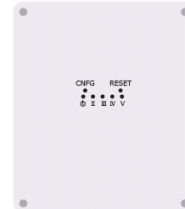
インターネット接続を行う為の機器です。本手順書に従い設定を行って下さい。NTT が設置します。



※

■スイッチングハブ

ルーターと HEMS 機器、またはパソコン等を接続する為の中継機です。設定は不要です。



■HEMS 機器

住宅の電力エネルギー管理を行う機器です。設定済みで設置されています。

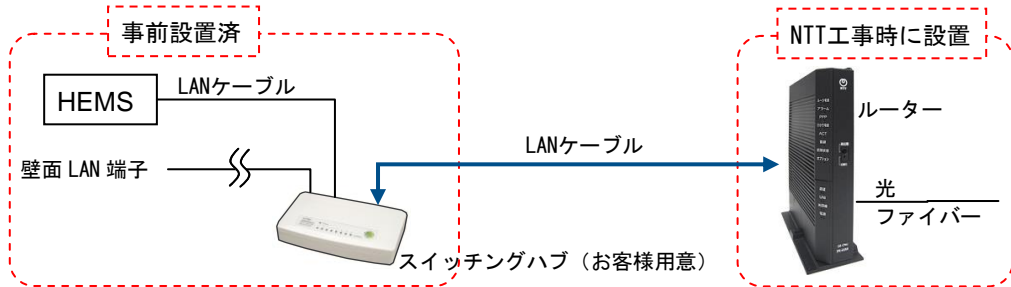
3.2 機器の場所を確認します。

- ・ 上記機器の設置（保管）場所

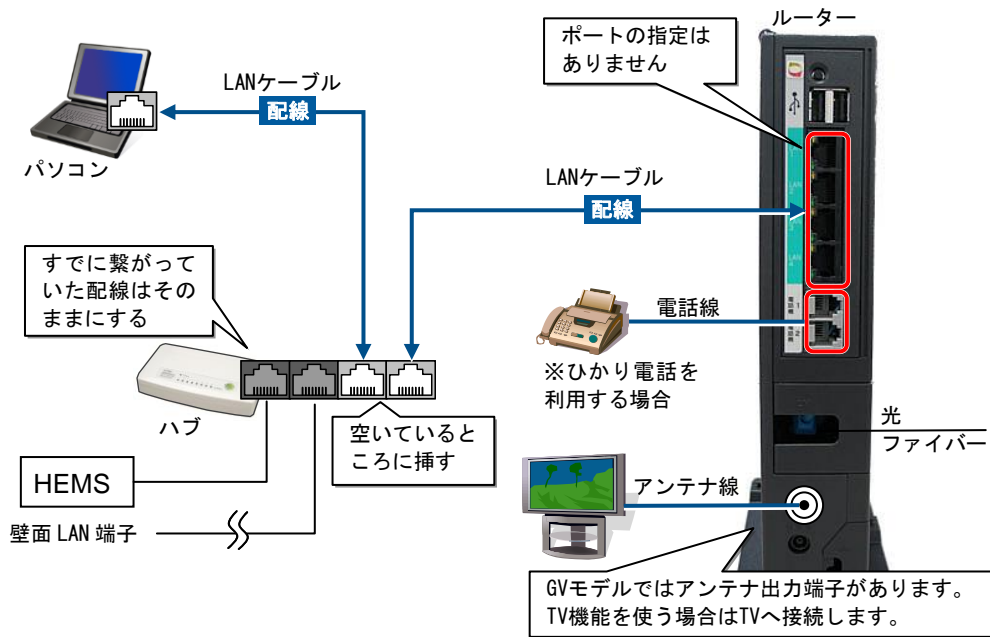
※住宅によっては設置されていない場合もありますので事前に工務店等へお問い合わせ下さい。

## 4. 機器を配線する

4.1 各機器を接続した場合、下図のイメージとなります。



4.2 「ルーターの LAN 端子とスイッチングハブ」、「パソコンの LAN 端子とスイッチングハブ」を LAN ケーブルで接続します。  
※ケーブルはカチッと音がするまでしっかり差し込んでください。



4.3 それぞれの電源ケーブルを差し込み、電源を投入します。

4.4 スイッチングハブのステータスランプが正常に点灯することを確認します。  
※正常な場合、Power ランプが緑色に点灯し LAN ケーブルを接続したポートの Link/Act ランプが緑色に点滅します。



## 5. ルーターの設定画面を表示する

5.1 パソコンのネットワーク設定を確認します。

※設定は管理者権限（Administrator）を持ったユーザーにて行って下さい。

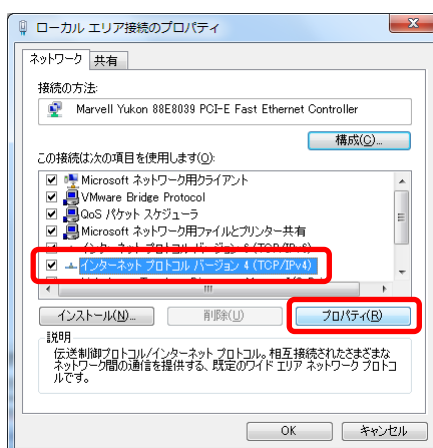
5.1.1 [スタートメニュー]—[コントロールパネル]—[ネットワークとインターネット]—[ネットワークと共有センター]—[アダプターの設定の変更]を開きます。

WindowsXP の場合

[スタートメニュー]—[コントロールパネル]—[ネットワークとインターネット接続]—[ネットワーク接続]を開きます。

5.1.2 [ローカルエリア接続]アイコンを右クリックし[プロパティ]を開きます。

5.1.3 [インターネットプロトコル バージョン 4]を選択し[プロパティ]ボタンをクリックします。

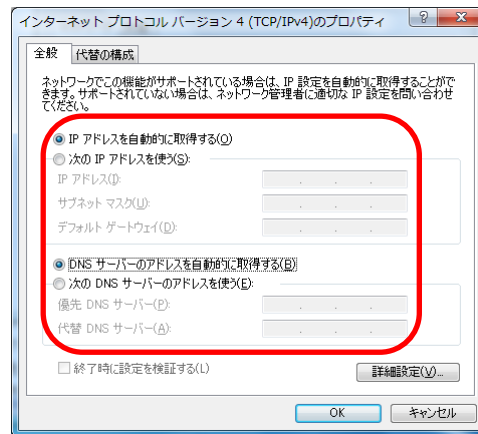


WindowsXP の場合

[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選択し[プロパティ]ボタンをクリックします。

## 5.1.4 [IP アドレスを自動的に取得する]

[DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する] を選択します。

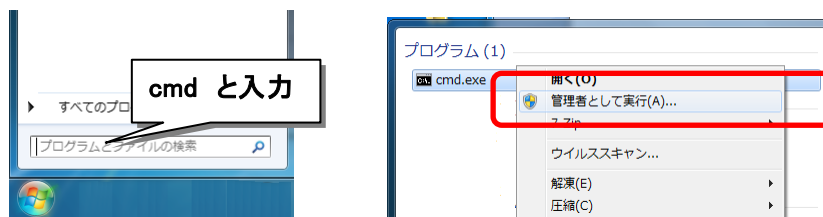


※既に IP アドレスと DNS サーバーが指定されていた場合は念のため、以下にメモをした上で”自動的に取得する”に変更して下さい。

IP アドレス	:	_____ . _____ . _____ . _____
サブネットマスク	:	_____ . _____ . _____ . _____
デフォルトゲートウェイ	:	_____ . _____ . _____ . _____
優先 DNS サーバー	:	_____ . _____ . _____ . _____
代替 DNS サーバー	:	_____ . _____ . _____ . _____

5.1.5 [OK]または[閉じる]ボタンをクリックし画面を終了します。

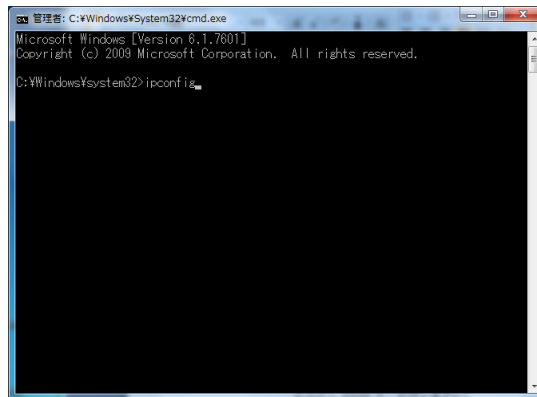
5.1.6 [スタートメニュー]—[プログラムとファイルの検索]欄に[cmd]と入力します。しばらくすると[cmd.exe]が表示されますので右クリックをし[管理者として実行]を選択します。



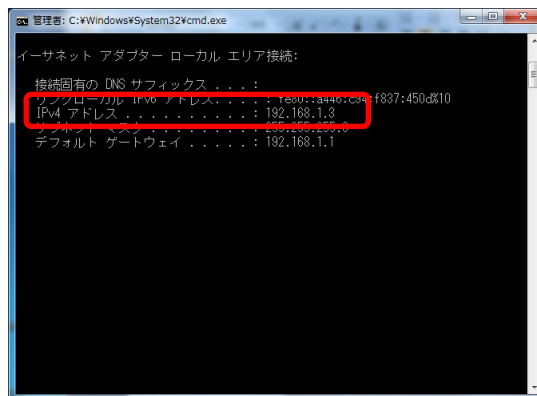
WindowsXP の場合

[スタートメニュー]—[ファイル名を指定して実行]を開き[名前]欄に[cmd]と入力し[OK]をクリックします。

5.1.7 コマンドプロンプト画面（黒いウィンドウ）が表示されますので、  
[ ipconfig ] と入力し Enter キーを押します。



5.1.8 [イーサネットアダプター ローカルエリア接続]の項目の[IPv4 アドレス]が  
[192.168.1.\*\*\*] (\*\*\*)はランダム) と表示されていることを確認します。



WindowsXP の場合

[Ethernet adapter ローカルエリア接続]の項目の[IP Address]が  
[192.168.1.\*\*\*] (\*\*\*)はランダム) と表示されていることを確認します。

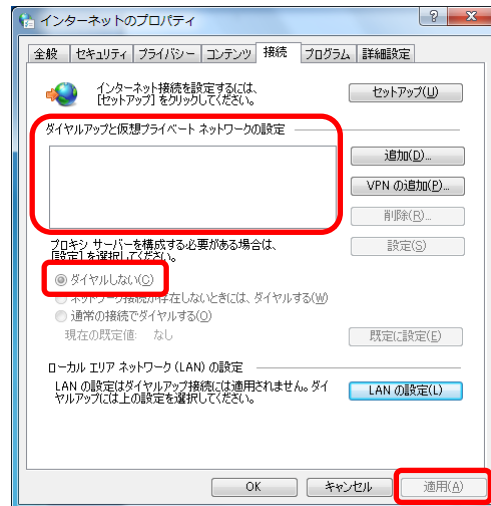
5.1.9 コマンドプロンプト画面（黒いウィンドウ）を閉じる際には、[exit]と入力  
し Enter キーを押します。



5.2 パソコンのブラウザ設定を確認します。

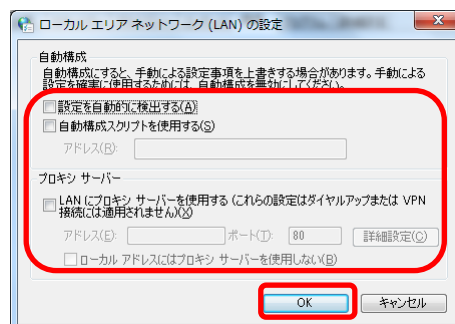
5.2.1 [スタートメニュー]—[コントロールパネル]—[ネットワークとインターネット]—[インターネットオプション]を開きます。

5.2.2 [接続]タブを開き[ダイヤルしない]を選択し[適用]ボタンをクリックします。



※[ダイヤルアップと仮想プライベートネットワーク]に何も表示されていない場合はこの項目は変更不要です。

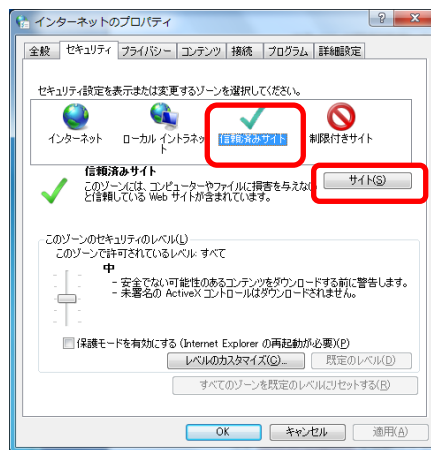
5.2.3 [LAN の設定]ボタンをクリックし[自動構成]、[プロキシサーバー]欄のチェックを外し[OK]ボタンをクリックします。



※[LAN の設定]画面において設定がされている場合は以下にメモをしてチェックを外して下さい。

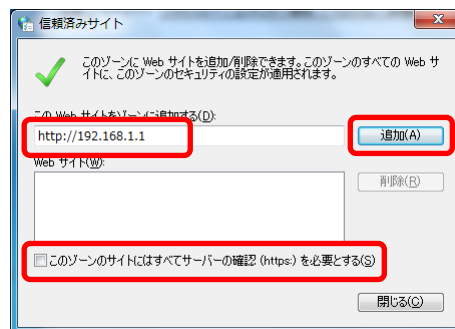
- 設定を自動的に検出する
- 自動構成スクリプトを使用する
- LAN にプロキシサーバーを使用する  
    アドレス : \_\_\_\_\_ ポート : \_\_\_\_\_
- ローカルアドレスにはプロキシサーバーを使用しない

5.2.4 [セキュリティ]タブを開き[信頼済みサイト]を選択し[サイト]ボタンをクリックします。



5.2.5 [このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https)を必要とする]のチェックを外します。

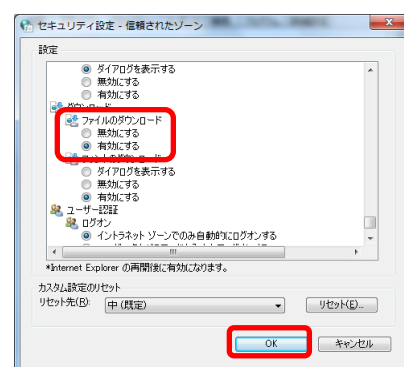
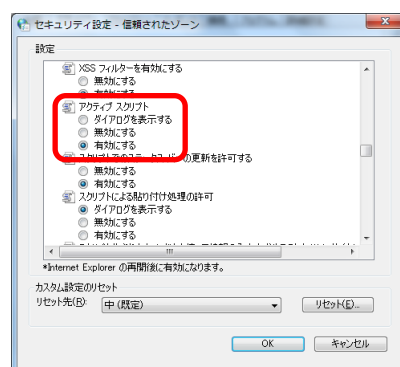
5.2.6 [この Web サイトをゾーンに追加する]欄に [http://192.168.1.1] と入力し [追加] ボタンをクリックします。



5.2.7 [Web サイト]欄に上記のアドレスが追加されたことを確認し [閉じる] ボタンをクリックします。

5.2.8 [信頼済みサイト]を選択したまま [レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします。

5.2.9 [アクティブスクリプト]項目の [有効にする]、[ファイルのダウンロード]項目の [有効にする] を選択し [OK] ボタンをクリックします。



5.2.10 [OK]ボタンをクリックします。

5.3 Internet Explorer を起動しアドレス欄に[ http://192.168.1.1 ]と入力します。

5.4 画面に従い機器設定用パスワードを入力し[設定]ボタンをクリックします。

【！！注意！！】

パスワードを忘れるとルーターへ接続できなくなる可能性があります。その場合ルーターの初期化が必要になりますので必ずパスワードをメモして下さい。

5.5 ログイン画面が表示されますので、以下のユーザー名とパスワードを入力し[OK]をクリックします。

ユーザー名 : user  
パスワード : 上記で設定したパスワード

5.6 接続ウィザードが表示されますがここでは[インターネット接続を設定しない]にチェックを付け”設定”ボタンをクリックします。

## 6. ネットワークの設定を行う

6.1 設定画面の左メニューより[詳細設定]→[DHCPv4 サーバ設定]をクリックします。

NTT  
PR-400KI  
ファームウェアバージョン  
XX.XXX.XXXXX

DHCPv4サーバ設定 ヘルプ?

トップページ > [詳細設定] > DHCPv4サーバ設定

[IPアドレス/マスク長]  
LAN側IPアドレス/マスク長 192.168.1.1 / 24

[DHCPv4サーバ]  
DHCPv4サーバ機能  使用する  
開始IPアドレス 192.168.1.2  
リース時間 4

設定

左メニュー:  
●基本設定  
●電話設定  
●無線LAN設定  
●詳細設定  
●DNS設定  
●DHCPv4サーバ設定  
●セキュリティ設定  
●静的IPマスカレード設定  
●静的NAT設定  
●LAN側静的ルーティング設定  
●高度な設定  
●メンテナンス  
●情報

6.2 以下の通り数値を入力し内容を再確認します。

【！！注意！！】

設定を誤るとルーターに接続できなくなる可能性があります。その場合ルーターの初期化が必要になりますので必ず再確認を行って下さい。

LAN 側 IP アドレス/マスク長：	192.168.1.1	(初期値：192.168.1.1)
DHCPv4 サーバ機能：	使用する	(初期値：使用する)
開始 IP アドレス：	192.168.1.2	(初期値：192.168.1.2)
割り当て個数：	200	(初期値：253)
リース時間：	4	(初期値：4)

NTT  
PR-400KI  
ファームウェアバージョン  
XX.XXX.XXXXX

DHCPv4サーバ設定 ヘルプ?

トップページ > [詳細設定] > DHCPv4サーバ設定

[IPアドレス/マスク長]  
LAN側IPアドレス/マスク長 192.168.1.1 / 24

[DHCPv4サーバ]  
DHCPv4サーバ機能  使用する  
開始IPアドレス 192.168.1.2  
割り当て個数 200  
リース時間 4

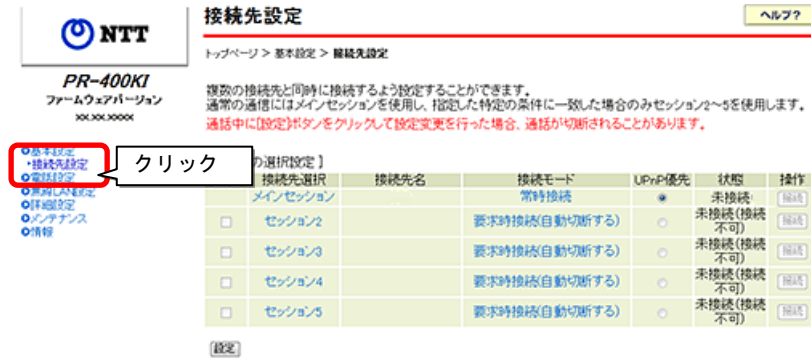
設定

左メニュー:  
●基本設定  
●電話設定  
●無線LAN設定  
●詳細設定  
●DNS設定  
●DHCPv4サーバ設定  
●セキュリティ設定  
●静的IPマスカレード設定  
●静的NAT設定  
●LAN側静的ルーティング設定  
●高度な設定  
●メンテナンス  
●情報

6.3 入力した値に誤りがなければ[設定]ボタンをクリックします。

## 7. インターネット接続の設定を行う

7.1 設定画面の左メニューより[基本設定]—[接続先設定]をクリックします。



7.2 右メニューより接続先選択[メインセッション]をクリックします。

7.3 [接続先名]に任意の名前（ISP 等）を入力します。

7.4 「CYBEREHOME プラス FLET'S 光登録証」の通り[接続先ユーザ名]、[接続パスワード]を入力し内容を再確認します。

※その他の項目はすべて初期値のまま使用します。（注1）

※設定を誤るとインターネットへ接続できません。必ず再確認を行って下さい。



7.5 入力した値に誤りがなければ[設定]ボタンをクリックします。

7.6 InternetExplorer を再起動し正常にインターネット接続が行えるか確認します。

※接続できない場合は設定値が誤っている可能性があります。項 7 の手順を再度行って下さい。

## 8. HEMS 接続の設定を行う

8.1 設定画面の左メニューより[詳細設定]—[静的IP マスカレード]をクリックします。

エントリ番号	優先順位	接続インタフェース名	宛先IPアドレス	変換対象IPアドレス	変換対象プロトコル
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					

8.2 右メニューよりエントリ番号[1]をクリックします。

8.3 以下の通り数値を入力し内容を再確認します。

※設定を誤ると HEMS が正しく動作しません。必ず再確認を行って下さい。

優先順位:	<b>1</b>
接続インターフェース名:	メインセッション (初期値:メインセッション)
宛先 IP アドレス:	<b>192.168.1.250</b>
変換対象 IP アドレス:	<input type="radio"/> 自分の WAN 側 IP アドレス (初期値:自分のWAN側IPアドレス)
変換対象プロトコル:	TCP (初期値:TCP)
宛先ポート:	<b>8376</b>
変換対象ポート:	<b>8376</b>

優先順位	1
接続インタフェース名	メインセッション
宛先IPアドレス	192.168.1.250
変換対象IPアドレス	<input checked="" type="radio"/> 自分のWAN側IPアドレス <input type="radio"/> IPアドレス指定
変換対象プロトコル	TCP
宛先ポート	8376 ((最小値-最大値)の書式で入力)
変換対象ポート	8376 ((最小値-最大値)の書式で入力)

8.4 入力した値に誤りがなければ[設定]ボタンをクリックします。

以上で HEMS 機器用のルーター設定は完了です。

## 9. お問い合わせ窓口

ファミリーネット・ジャパン ヘルプデスク

**0120-318-406** 午前9時 ~ 午後10時まで（年中無休）